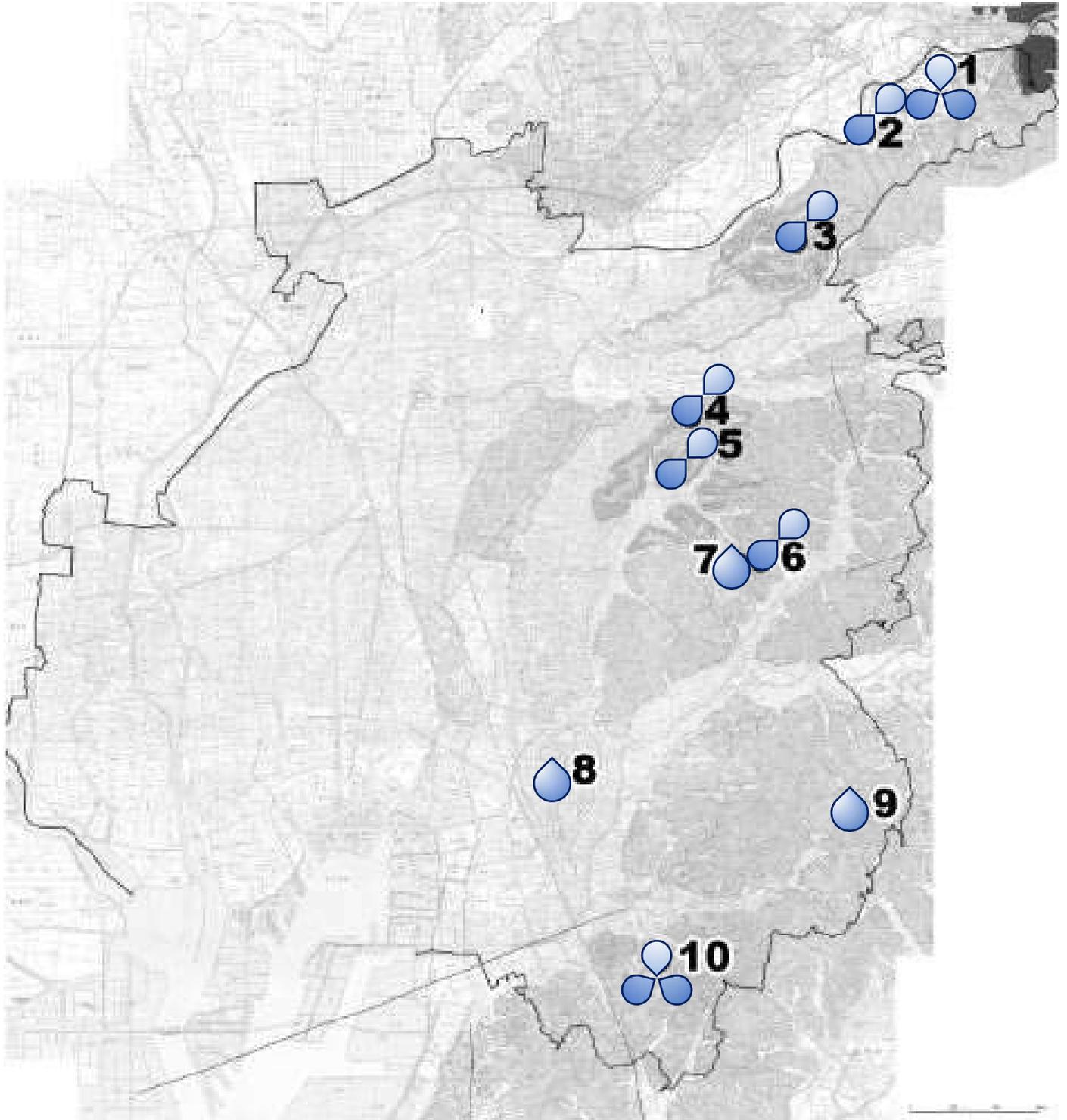


## 令和2年度冬季結果まとめ

No.	地点名	調査日	調査時刻	気温 (°C)	天気			水量			水温 (°C)	pH	COD (mg/L)	硝酸態窒素 (mg/L)	鉄 (mg/L)	マンガン (mg/L)
					当日	前日	前々日		計量できる場合 (mL/min)							
1	中志段味	1月16日	10:00	9.7	曇	晴	晴	1	多量	—	16.0	5.5	2	1	0.2以下	0.5以下
2	吉根	2月27日	14:25	14.0	晴	晴	晴	3	しみ出し 程度	—	14.5	6.5	0	0.2以下	0.0	0.0
3	小幡緑地	1月11日	10:45	1.0	薄曇	晴	晴	2	小流れ	2,000	3.5	6.0	2	0.2	0.2以下	0.5以下
4	茶屋が坂	12月3日	12:20	12.0	晴時々曇	晴	晴	2	小流れ	2,142	15.0	6.5	1	2	5	0.5
5	本山	2月28日	12:15	13.5	晴	晴	曇	2	小流れ	2,580	13.0	6.0	0	0.5	0.2	0.5以下
6	東山	2月22日	13:30	16.0	晴	晴	晴	2	小流れ	500	11.0	5.5	0	0.2以下	0.2以下	0.5以下
7	八事裏山	2月17日	10:45	7.7	曇のち晴	曇	雨のち晴	3	しみ出し 程度	6	7.0	5.0	4	0.2以下	0.2	0.5以下
8	呼続	2月6日	15:40	15.5	晴	晴	曇	3	しみ出し 程度	—	9.0	7.0	6	0.3	0.5	0.5
9	神の倉	2月11日	13:00	12.3	晴	晴	晴	3	しみ出し 程度	—	8.8	6.0	0	0.2	0.2	0.5
10	大高	2月4日	9:00	5.0	晴	曇のち晴	曇のち晴	1	多量	3,400	1.1	5.5	3.4	0.2	0.2	0.5

No.	地点名	コメント
1	中志段味	コサギ、セキレイ
2	吉根	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今期の水量は、少なく堰き止めても越流が無くなり流量の計測できない状況になっています。今回は準備できませんでしたが、次から流量を計測できるように、大きなサイズのビニール袋を使用して全体の流れを受けて計量する必要があります。</li> <li>・連合自治会長(区長)様に、調査時に偶然にお会いして、周辺の昔の状況をお聞きしました。この場所は、今は移転した農家の庭から湧出していた個所となっていて、下流側に池があり、水量も豊富だったとの事です。</li> <li>・公園の斜面は、竹藪となっており、斜面から水が浸透していた事が推察されます。今でも公園の斜面では湿っており、僅かに水が浸透している様です。</li> </ul>
3	小幡緑地	<p>水を汲みやすくするために水路の落ち葉を少し取り除いたためか、水量を計測していたらイトミヅも採取されました。水質検査は再度水を汲みなおして実施したため、この水は使用していません。</p> <p>湧き水とはいえ採取する地点は地表に出てからかなり遠いため冷やされてしまうようで、水温はかなり低めでした。CODの測定は6分40秒くらい待ってから実施しました。</p> <p>道路の向こうにある集水口には、前回見られた雑草やペットボトルは見当たりませんでした。撤去されたと思われる。ほぼ落ち葉に埋め尽くされていて、多少かき分けても、水が流れている様子は確認できませんでした。</p>
4	茶屋が坂	—
5	本山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水量は前回よりもさらに少なくなっていました。このところ、雨が観測されていないことが関係するのか、季節的なものかわかりませんが、夏の調査より、水量がかなり少なくなっていました。</li> <li>・水温は、前回の11月の測定より3℃低くなっていました。夏の調査から5℃の変化がみられる。</li> <li>・周囲に変化は見られませんでした。</li> </ul>
6	東山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湧き水の周辺はぬかるんでいた。</li> <li>・水量は前回の調査の半分以下だった。</li> <li>・金明水の斜め左上からも水が湧き出していた。</li> <li>・水量が少ないにも関わらず、周辺のぬかるみは、水量が多かった前回と同様であった。</li> <li>・近くを小鳥が数羽飛んでいた。</li> </ul>
7	八事裏山	5秒に1滴の頻度で水が出ている。湧き出している地点から幅80cmの水たまりが続いている。水の色は透明で、底には枯れた葉がたまっている。生き物は観察されない。また、水たまり付近は湿っており、水たまりから1メートル離れた地点では乾いている。木々の隙間から日光が当たっている。多くの落ち葉が山道に落ちている。
8	呼続	<p>晴れの日が続き乾燥しているせいか、溝に水はあるものの流れてはいない。</p> <p>湧き水がしみ出している所も、夏・秋に比べて水の量が少ない。</p>
9	神の倉	<p>&lt;水量について&gt; 先回(10/4)、先々回(8/2)の調査では、石堰は濡れていたが、今回は乾いた状態であり堰を越えて流れ出る水は認められなかった。即ち若干水位が低いと思われる。但し、堰の横の石の苔からは毎分40滴ほどの水滴が落ちるのが確認できた。また、奥の湧水の元と思われる苔が付いた石の部分から毎分30滴ほど水滴が落ちるのが確認できた。この部分以外から場所は特定できなかったが、水滴が落ちる音が聞こえたので別のところからもしみ出ていると思われる。</p> <p>&lt;水温について&gt; 今回は水温がかなり低く8.8℃であった。湧水の量が少ないため(しみ出し程度)溜まった水の水温は地表や大気の温度の影響を受けているようである。水温が気温より低かったのは前日より気温が上がったためと思われる。</p>
10	大高	<p>私見として</p> <p>1)水温は気温に追随ですので地表近くに流れていると思われます。</p> <p>2)CODは2月に3.4倍にハネ上がりましたが計測ミスでしょうか？</p>



 : 多量

 : 小流れ

 : しみ出し程度

 : なし